

平成31年1月22日

学校関係者評価報告書

東海歯科医療専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園 東海歯科医療専門学校 学校関係者評価委員会は「平成29年度学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

「学校関係者評価」の実施方法について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただいた。学校自己評価表（平成29年版）と併せてご覧ください。

I 平成30年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日 時

平成30年11月22日（木） 17:00～18:30

2. 会 場

東海歯科医療専門学校 1階 普通教室

3. 議 事

- (1) 平成29年度 学校関係者評価の対応状況
- (2) 平成29年度 自己評価結果について
- (3) 関係者評価委員による評価の実施と公表について
- (4) 意見交換

II 学校関係者評価委員、学校担当者

(1) 委員

東海歯科医療専門学校 学校関係者評価委員

構成	氏名	所属
企業等	川本 宜広	有限会社 アダックス デンタル アートセンター
卒業生	布藤 敏貴	デンタル工房 F・T・O
卒業生	笛田 雄貴	有限会社 地久社 臨床研究室

(2) 学校担当者

氏名	所属 職名
長谷川 彰人	東海歯科医療専門学校 校長
小森 丈	東海歯科医療専門学校 歯科技工士科 主事
中神 定	学校法人セムイ学園 法人本部 総務部長兼財務部長
太田 晃二	学校法人セムイ学園 法人本部 総務部長代理兼総務課長

III 学校関係者評価委員による意見、提言等

基準1 教育理念・目的・育成人材像

- ・教育理念、育成人材像等、student manual にて明確に定められ、ホームページなどにて、広く周知されている。今後も時代の変化に合わせた内容の変更等をしてほしい。

基準2 学校運営

- ・ホームページ等で情報公開に取り組んでいる様だが、もっと SNS を活用してもよいかと思う。
- ・今でも Facebook で色々 up しているが、他の学校と連動させてお互いの学校で何をやっているかわかるだけでも情報は広がると思う。

基準3 教育活動

- ・職業教育を行う上でのコンセプトも明確に示されており、それを実現するためにAL学習、体験実習、研究演習、選択制のゼミを積極的に取り入れ、付加価値のある歯科技工士の育成に向けての、授業の構築及び改善がしっかりと行われている。

基準4 学修成果

- ・就職希望者の就職率、国家試験の合格率が共に 100%である事は評価できる事であり、国家試験合格率に関しては、国家試験対策として平常授業で定期的に行われている理解度確認問題の実施が国家試験合格率 100%という成果に表れている。

基準5 学生支援

- ・就職に関しては業界関連企業説明会の実施で、情報交換の場を提供しているのですが、特に問題は感じられないが、今いる学生たちが職を離れず、この業界にしっかりと根を張れるよう優良企業の精査を急ぐ必要性は感じられる。
- ・留学生に対する学内外の生活サポートは親身になってやっているのですが問題ないが、日本語習得のためのサポートの面で、1年生の初期段階から楽しく日本語の習得ができるようなプログラムがあると良いと感じる。

基準6 教育環境

- ・限られた予算の中で、緊急時の飲食料を確保したのは、大変良いことだと思う

基準7 学生募集

- ・少子化が進む現在には、大変困難な事とは思われるが、学校だけでなく、歯科技工の可能性を含めた広報もしていただきたい。

基準8 財務

- ・学生数の減少等大変だと思われるが、今後も経費削減を考えながら、学校運営を継続してほしい。

基準9 法令等の遵守

- ・昨今、ハラスメントの案件は厳しくなる一方である。そこで、ハラスメント研修を実施したのは大変良い。
- ・セキュリティーに関しては、このまま抑止に努めていただきたい。

基準10 社会貢献

- ・地域活動だけでなく、歯科技工業界を通じての社会貢献も考えていただきたい。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署においてこれを踏まえ改善策を検討するものとする。